

群馬T H P 推進協 担当者研修を開催

群馬T H P 推進協議会（会長：堀口廣政）では、去る12月5日（水）午後1時30分より、前橋テルサにおいて、T H P 担当者研修（単位認定研修）を開催した。出席者は21名。

主催者挨拶の後、来賓として出席した群馬労働局健康安全課長の大村悦男氏より挨拶があり、働き方改革関連法に関する状況等について説明・指導を受けた。

研修においては、①「最近の労働衛生について」と題し、群馬労働局健康安全課労働衛生専門官の塩野泉氏より講演があり、働き方改革に伴う改正労働安全衛生法の概要、第13次労働災害防止計画、治療と仕事の両立支援等についての詳しい説明を受けた。また、引き続き行われた事例発表においては、②「健康寿命について」と題し、一般社団法人日本健康管理協会伊勢崎検診プラザのヘルスケアトレーナーの曾根一兆氏、③「マインドフルネスについて」と題して、セルフケアステーション“気功スタジオまーる”代表の栴沢かおり氏より、それぞれ参考になる発表があった。

研修はいずれも分かり易く、受講者は最後まで真剣に耳を傾けた。



会場の模様



主催者挨拶



来賓挨拶



担当官による講演



事例発表 (1)



事例発表 (2)